

2013 9月のビオトープ ～2学期が始まりました!～

9月。子どもたちの元気な声が、清水小学校に戻ってきました。学校のビオトープにもたくさん子どもたちがさっそく来て、池の様子を見ています。9月も残暑が厳しく、ビオトープの流れを見ていると一時その暑さを忘れず。子どもたちも水に手を伸ばして、水の中に何かいないかと目を輝かせているようです。

下の写真は、定点観察をする理科の学習の様子です。ガマの穂が実を結んで大きくなりました。せせらぎのところに白い花を発見しました。

色々な植物が自然発生しています。年を追うごとに変化があるのが、おもしろいです。今度、図鑑で調べたいと思いました。



理科クラブでは、地域の田んぼの水が引ける前に、植物採取に行きました。

少なくなっていたオモダカやヒルムシロを中心に採取し、いこいの池に移植しました。

来年に向けて根を伸ばしてくれればと思います。